

## 研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

慢性腎臓病患者の心不全治療におけるトルバプタンの効果について

### 1. 研究の対象

2014年4月～2017年4月に当院でトルバプタン（サムスカ錠）により心不全に伴う浮腫の治療を受けた慢性腎臓病の方

### 2. 研究目的・方法

心不全は心機能の低下から尿量が減少し、浮腫やうっ血などの体液貯留を生じます。トルバプタンは心不全からの体液貯留治療薬として認可されていますが、腎機能が低下した方への安全な投与法は未だ十分に検討されていません。そこで本研究では慢性腎臓病を合併した心不全患者を対象に、トルバプタンの体液貯留に対する治療効果と治療の有用な指標について検討するために計画しました。

本研究では、腎臓内科あるいは循環器内科で慢性腎臓病を合併した心不全に対し、トルバプタンを使用して治療した患者データを取得します。患者データは、病院内の電子カルテから「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。

### 研究期間

2017年6月15日～2018年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療録に記載された以下の項目、患者背景（年齢、性別）、基礎疾患、病歴、身体所見、血圧、脈拍、尿量、投薬内容

試料：血液、尿検査

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院（腎臓内科） 氏名：本田 浩一（研究責任者）

住所：135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000